

歴史と伝統ある二校の卒業式と、新校への継承式に出席。
「教育は人なり」～市民力を結集し、未来の下関を担う人材輩出を!!

みんなでつくり
強い下関、山口。



県政レポート
VOL.7 2018.8
Ken's
REPORT

Strong-kenjiro
西本けんじろう

編集・発行

山口県議会議員 西本けんじろう 事務所
〒759-6531 下関市吉見本町1-3-29

TEL/FAX (083)286-2013

✉ shiro-hana@hotmail.co.jp

f けんじろうの議会活動配信中!!

西本けんじろう 検索

大人がまちを創り、
まちが子どもを
育てる!

平成30年3月1日。私は山口県立下関工科高等学校で挙
行された「下関中央工業高校、下関工業高校継承式」へ、
またその後それぞれ両校で挙行された卒業式に、議長代理
として出席させていただきました。
卒業生の皆さんは新校へ引き継ぐ「両校最後の卒業生」
として、最終学年の1年間は責任や重圧など計り知れない
ものがあつたと思います。また中央工業高校の卒業生は、
3年時には後輩のいない自分達だけの1年間を過ごされ、
淋しさもあつたかも知れません。

しかし、そうした重圧や淋しさも、生徒間はもとより、
教職員や保護者の皆さん、また大勢のOBの方々の方々の強固
な連携で吹き飛ばし、楽しく、また最後に相応しい思い出
をたくさん作られた学校生活であつた事が、彼らの凛々し
い顔から伺うことが出来ました。私も、歴史と伝統ある両
校の素晴らしい式典に出席させていただき、感謝と共に、
その校風は私達市民の心に今後も必ず生き続けていくもの
と確信したところです。

これまで多くの有為な人材を輩出してこられた下関中央
工業高校は、今後、現在下関市内に3校ある定時制高校が
1校に統合され、同校跡地を学び舎に、平成31年4月より
「下関双葉高等学校」として新たな歩みをスタートさせま
す。また翌年4月からは下関総合支援学校の高等部も開校
し、現代の多様性に即した多機能な学校として、大きな期
待が寄せられています。

市民の皆様におかれましては、今後も本県の教育行政の
推進にご理解をいただき、来年開校される下関双葉高等学
校に対しても、温か
い目で見守っていた
だきますよう、よろ
しくお願い申し上げ
第7号発刊のご挨拶
といたします。



山口県立下関双葉高等学校
多様な学びのニーズを持つ生徒が、自己の夢や目標
の実現を目指して主体的に学ぶことができる、柔軟
な教育システムを持った高等学校を目指します。

山口県議会議員

西本 健治郎



西本けんじろう は、いつも地域の輪の中に!!
皆様の声にじっくり耳を傾け、皆様の声を県政に届けてまいります。



地域の未来や、農業振興について語り合う



育児や仕事の悩みなど、若者との対話を! 寄り添う政治を!



全国大会を目指し猛特訓! 生涯スポーツの推進にも全力。

西本けんじろうは、喫緊の課題に即対

1 平成30年7月豪雨が発生!!

下関北九州道路の必要性 早期事業化が叫ばれる!!

7月6日未明から降り始めた雨は、西日本各地で多くの死者を出し、また日常生活や経済活動にも甚大な被害をもたらしました。今なお被災地では不慣れた生活を強いられている多くの方がおられます。一日も早い平穏な暮らしと、被災地域の復興に向けて、山口県としても全力で支援をしていかなければなりません。

下関管内においても、この度の豪雨により河川の氾濫や主要幹線の通行止めなど、様々な被害が発生しました。中でも山口・福岡両県を結ぶ関門橋、関門トンネルが相次いで通行止めとなったことは、関門地域の機能麻痺だけに止まらず、本州と九州を結ぶ大動脈としての機能が断たれ、物流や人の移動など、日本経済全体にも大打撃



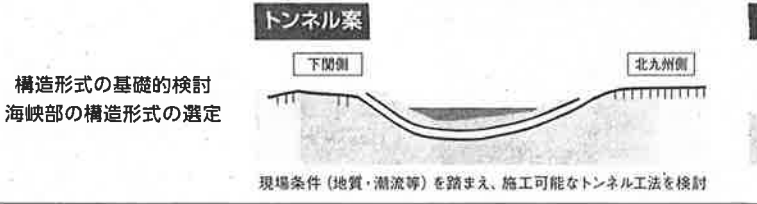
豪雨により高速道路が通行止になったため、大渋滞となった関門トンネル入り口付近 (平成30年7月)

を与えました。

こうしたことから今回の豪雨災害以降、多くの県民から改めて下関北九州道路の早期事業化について、強い要望や期待の声をいただいています。現在、国を交えた2県2市による検討会では、概略ルート案、構造形式、整備手法の3つの主要項目について、検証結果をもとに地元合意を図りながら、国へその必要性を強力に要望しています。

私も本年2月県議会での一般質問に続き、今日に至るまで進捗状況の収集や地元機運の醸成など、県市と連携し事業促進に向けた活動を精力的に行っています。多くの方が関門地域に新たなアクセス路の必要性を感じている今この時期を逃すことなく、今年度が前進させる勝負の1年と捉え、引き続き全力で活動を展開してまいります。

【下関北九州道路のルート帯の比較】



2 東京オリンピック・パラリンピック2020の事前キャンプ地誘致を目指す!!

経済波及効果と地域の競技力向上を!!

西本 平昌オリンピックやサッカーW杯ロシア大会では世界中から観客が両国を訪れ、2年後に迫った東京オリンピック・パラリンピックでも賑わい創出や莫大な経済波及効果が期待されている。山口県もその波に乗り遅れることのないよう、五輪開催を契機とする地域の活性化を目指し、あらゆる方策を推し進めていくことが必要である。

長門市では来年開催のラグビーW杯に向け、市民が一人丸となって誘致活動に取り組んでいるが、こうした市町の主体的な活動の支援が県に求められる。今後、目前に控える世界大会の開催を本県の地域活性化につなげるため、県は市町が行うキャンプの誘致・実施活動に対し、

どのような支援を行っていくのか伺う。

答弁 世界大会のキャンプ誘致は、トップアスリートとの交流を

通じた地域スポーツ振興や、国際交流の促進、交流人口の拡大など、地域の活力創出に大きな効果が期待できる。現在、山口市ではスペインの水泳チーム、長門市ではトンガのラグビーチームのキャンプが決定し、今後も誘致に意欲的な下関市をはじめとする6市と連携し、更なる誘致活動に取り組みながら、本県への波及を目指していく。



スペイン水泳チームの山口市での事前キャンプが決定!



5月31日 ロシアオリンピック委員会のキャンプ地現地視察及び副知事表敬訪問



2月に供用開始した乃木浜総合公園第2多目的グラウンド事前キャンプをはじめ、今後の利活用が期待される!

3 生徒と指導者の信頼関係による教育効果!!

人材育成を目指し、部活動の更なる活

西本 部活動は、心身の鍛錬や競技力向上はもとより、礼儀や人間関係の構築、また責任感の醸成など、様々な教育的効果がある。しかし、近年の生徒数の減少や指導者不足等により、本来の部活動が持つ機能や魅力を発揮できない状況にある。

新年度予算では、新規事業として、主に教員の負担軽減という「働き方改革」の観点から、部活動指導員の採用に係る予算が計上された。しかし、そうした視点ばかりに目が向き過ぎるあまり、教員の負担は軽減したものの、児童生徒への指導力や教育活動としての部活動の機能が損なわれるようなことがあってはならない。また、現在熱心に部活動の指導に当たっておられる教員が、やる気を阻害されるようなこともあって



素晴らしい指導者に恵まれ、厳しくも充実した3年間を過ごす。私の中学時代(後列右端)

応、即行動!!

けんじろう 活動レポート 2018.2 ⇒ 3

様々な現場を自分の目で確かめ、皆様の声に耳を傾けます!!



村岡知事とガッチリ連携! ひとつひとつの課題を確実に解決!



Ken's activity
2018.2.11◎

| 下関市体育協会功労者表彰式に出席



長年のご功績を祝い、更なる本県スポーツ振興にご支援を!



Ken's activity
2018.2.25◎

| 吉見中学校同窓賀茂島会総会に出席



学校や生徒の様子を紹介し、地域教育推進への協力をお願い!



Ken's activity
2018.2.25◎

| 吉母富士山開きイベントへ参加!

故郷の誇れる自然をまちづくりに生かそうと、住民有志が山道整備に汗を流す。イベント当日 200 名超の登山者が市内外より参加され、地元住民のおもてなしや山頂からの絶景を満喫。



Ken's activity
2018.3.14◎

| 賀茂島の景観を守る会設立。4月に苗木100本を植栽へ!

地元のシンボルである賀茂島の松枯れを危惧し、昨年より対策を検討してまいりましたが、いよいよ有志による守る会が設立されました。また翌月には、海上自衛隊下関基地隊のご協力により、松の苗木 100 本を植栽し、現在は生育状況を見守っています。



鳥の糞害や松くい虫による松枯れが目立つ賀茂島



夕日と賀茂島を背に、任務を終え帰港する掃海艇



Ken's activity
2018.3.29◎

| 本土と蓋井島をつなぐ新「蓋井丸」就航式に出席



島民を代表し謝辞を述べる中村(前)自治会長

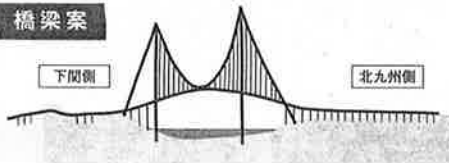


新造船の就航を喜ぶ蓋井島の皆さん
今後は、豊かな自然や食を求めて訪れる観光客を運ぶ役割にも期待!



本年11月、6年に一度の「山の神行事」が開催予定
期間中は多くの来場者が予想され、島民もおもてなしなど大忙し!

橋梁案



航路幅以上の支間長が適用できる橋梁を検討

活性化を!!



部活動を通じ、若者の健やかな成長を願う!

はならない。
部活動指導員の活用等を進める上で、学校の実態も十分に考慮しながら、意義あるものとなるよう進めるべきと考えるが、今後、部活動の充実・活性化に向けてどのように取り組まれるのか。

答弁 部活動指導員の採用は、学校教育に理解があり、指導する部活動に係る専門的な知識・技能を有する外部指導者や教員OB、地域のスポーツ指導者などを予定。部活動指導に取り組んでいる教員の意欲を維持向上させるよう研修制度の充実などに配慮しながら、学校や地域の実態に応じた部活動指導員の活用等により、教育活動としての部活動の一層の充実・活性化に取り組んでまいります。

西本けんじろうが、 パワフルに動き、語る!



Ken's activity
2018.4.26

国道10号(別大道路)フレア護岸視察

国道191号七曲り同様の類似地形や課題を有しながら、見事に生まれ変わった国道10号。同地域は「うみたまご」や「高崎山公園」など主要観光地が立地する一方、慢性的な波滞や越波による通行止めに悩まされていたが、新工法により大きく改善。



6車線化や、海に臨む広い歩道も整備され、一大観光名所に!



Ken's activity
2018.4.29

壁画アート完成式に参加



後世に引き継ぐ故郷の宝〜壁画アート完成を住民総参加で祝い!



Ken's activity
2018.5.13

蓋井島火災訓練 視察ならびに団員を激励!

3月4日深夜に発生した蓋井島・建物火災を受け、離島での火災発生時に本土からの応援体制の構築を念頭に実施。当日は漁船に資器材を積込み、総勢50名の団員が島民と共に訓練に参加しました。



けんじろう 活動レポート

2018.4 ⇒ 7

様々な現場を自分の目で確かめ、皆様の声に耳を傾けます!!



Ken's activity
2018.5.15-17

土木建築委員会県外視察



熊本市のコンパクトなまちづくりの取組みを調査



生活水の確保に向け、沖縄県の海水淡水化の取組みを調査



Ken's activity
2018.5.29

離島の寄宿舎(青雲寮)再開に向けて! 市長・教育長と意見交換会



子ども達が安心して中学校生活を送ることが出来るよう全力!



和やかな雰囲気の中、保護者の声に熱心に耳を傾ける!



Ken's activity
2018.7.13

国道191号(七曲り)を国交省と現地視察

7月6日地元期成同盟会の国要望を受け、即時に国交省が現地視察!当日は自治会の皆さんや行政関係者と危険箇所を歩き、改めて線形不良や越波対策、また歩道確保について、地元の声を強く要望しました。



酷暑の中、国交省職員へ危険箇所の説明を丁寧に、かつ熱心に行う!



Ken's activity
2018.7

地域イベントへ積極的に参加!



バザーのお手伝いに奮闘!! JR新下関駅の活性化イベントに



下関の魅力「海」を生かし、海洋教育の推進に全力!!

●西本けんじろう プロフィール

昭和51年、下関市吉見本町に生まれる。42歳。吉見中学校卒業後、千葉県私立志学館高校へ。在学中に野球部が甲子園出場、応援団長として全校生徒を引っ張る。日本大学に入学し、研究活動としてインド視察。マザーテラハウスで貧困者の支援活動に携わり、ボランティア活動に関心を持つ。卒業後は下関へ。地元企業を経て市議会議員に。

●議員歴/平成15年下関市議会議員初当選(26歳)

平成27年4月山口県議会議員に初当選。

●その他の活動/保護司、下関市体育協会副会長、下関市セーリング連盟会長、下関市ソフトテニス連盟会長、下関市サッカー協会理事、下関市ママさんバレーボール連盟副会長、吉見消防分団部長。

●尊敬する人...上杉麗山、坂本龍馬

●趣味...バンド活動、読書、ウォーキング



西本けんじろうに、
どんな事でもお気軽に
ご相談ください!!

皆さんの日常生活におけるご不便や、また地域でお困りの事がございましたら、どんな事でも結構ですので、まずはお電話FAX・メールを下さい。
西本けんじろうは、皆さんのご要望に即対応します!

TEL/FAX (083)286-2013

shiro-hana@hotmail.co.jp

先日、地域の保護者より「幹線道路から学校への入口がわからない…」との相談をいただきました。その後、地元と行政で名称や設置箇所の選定などに汗を流し、案内標識の設置にご着けたところ。



完成した案内標識

こうした小さな取組みが、政治参加への第一歩であり、行政との信頼関係による公共福祉の増大に繋がっていきます!

今後も、各地域の些細な声にもしっかりと耳を傾け、行政との橋渡しを通じ、皆さんと共に課題解決を目指していきます!

Ken's News

西本けんじろうの今後の活動予定

9月

9月定例県議会

山口ゆめ花博開幕

10月

次年度予算要望とりまとめ

10~11月

県政報告会(市内15会場予定)

みんなで作ろう!! 強い下関、山口県。



夢を語ることを止めた時、政治家としての使命も終わり!

この度、11月定例県議会での一般質問の内容を盛り込んだ県政レポート vol.8 の刊行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成 27 年 4 月の初当選以降、多くの方の支えにより、充実した活動をおこなってこれてきました。いつもご支援を賜っている全ての皆様へ心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

「地元・下関の活性化が、県政発展を牽引する」その信念のもと、これまで市と県・国を繋ぐ強固な架け橋役として、様々な事業に携わってまいりました。また、平成 30 年は明治改元から 150 年という歴史的な節目を迎え、中核イベントであった山口ゆめ花博の大成功など、明るい話題も多くあったところです。

一方、我が国は人口減少社会に突入し、本県も若者の流出など故郷の将来に関わる多くの課題に直面しています。また、多様化する時代だからこそ、行政に対する地域振興や県民生活などの住民ニーズも複雑化しています。

しかし、「行政は財政が厳しいから…」と、政治家が弱腰になっていては絶対にいけません。今こそ本県の最重要課題である人口減少問題に真正面から向き合い、「産業振興をはじめ、あらゆる方策を実行し、お金を生み出していく」という政治の大切な役割をしっかりと果たしながら、県民生活の更なる向上を図っていく必要があります。それが、将来の故郷山口県を担っていく我々責任世代の使命ではないでしょうか!

今後も、私は未来に向けて夢を語り、足を止めることなく、県政発展のために汗をかいていく所存です。引き続き、皆様におかれましては、西本健治郎の活動に対しまして、厳しい目でご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

西本健治郎

山口県議会議員

にしもと

西本 *Strong-kenjiro* **けんじろう**

西本けんじろうが、11月定例県議会で



沖合人工島に接岸する大型クルーズ船



定例県議会にて質問する

1 山陰観光の魅力発信と消費向上を目指し、クルーズ船誘致の更なる活性化を!!

クルーズ船誘致の推進について

本県の貴重な財産である「海」という地理的優位性を発揮し、クルーズ船誘致をしっかりと地域経済の活性化に繋げ、また一度に数千人規模で訪れる乗船客の消費意欲をいかに引き出していか、この点を念頭に、これまでも免税店の拡充など様々な議論をおこなってきた。

中でも、下関市は県内最大のクルーズ船寄港地であることから、沖合人工島に降り立つ国内外の乗船客の皆さんに、山陰エリアの自然や食・観光名所など多くの魅力を堪能していただくため、JR山陰本線を走る観光列車「〇〇のはなし」やバス等を利用した多彩な観光プランを、船社側へ積極的に売り込んでいくことを新たに提言。

今後も、村岡知事の目指す「大交流維新」の実現へ向け、積極的な取り組みを加速させながら、本県がクルーズ船で訪れる皆様にとって「記憶に残る魅力的な寄港地」となるよう、また地域経済が大いに活性化するように、全力で取り組んでまいります。



山陰エリアの魅力発信を! 観光列車「〇〇のはなし」



世界中から観光客が訪れる元乃隅稻成神社



2 産業振興や災害に強い地域の実現に向け、幹線道路網の整備促進を!

下関地域における幹線道路網の整備促進について

地方創生を進める中、社会基盤である幹線道路網整備は必要不可欠ですが、下関地域は、県内最多の15箇所[※]の主要渋滞箇所が存在し、高潮等による通行規制の頻発や、交通事故件数も県内最多となるなど、多くの課題が見受けられる。

このうち、国道191号の安岡～吉見間(通称:七曲り)は、下関市を南北に結ぶ主要幹線でありながら、線形不良箇所の解消や歩道整備を求める声が多く寄せられ、今尚、專業化に至っていないことから、県も当事者意

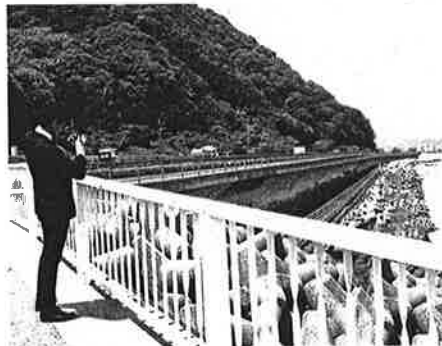
識を持ち、早期專業化に向けた取り組みを強く要望。

また、県道下関川棚線(地元では農免道路と呼ばれる)は、道路整備を進めているものの、依然として線形不良や狭隘な区間が多く、歩行者の安全確保も必要であり、引き続き一刻も早い全面開通への努力を求めました。

その他にも、都市計画道路の長府綾羅木線及び幡生綾羅木線や、国道491号下小月バイパスなど、下関地域における幹線道路網の着実、かつ早期整備を要望しました。



一般国道191号七曲りの危険箇所をバトロールする!



一般国道10号フレア護岸視察! 七曲りと同様の地形から改善策を学ぶ!

3 今こそ文武両道を実践! 少子化に負けない部活動の更なる充実を!!

部活動の充実について



日々チャレンジ! 部活動での経験が今に生きる。

自身の実体験からも、部活動の持つ教育的効果を維持・発展させていくため、指導者不足対策として、今年度スタートした部活動指導員の配置における更なる充実を提言。また少子化の影響による部活動の統合や廃部が進む現状を鑑み、自ら望む生徒には、複数の部活動に同時に所属することも積極的に後押し・支援すべきでは、と県教育長へ投げ掛けました。

今後の県の取り組みに期待し、同時に本県の未来を担う子供達が、部活動を通じて多くの学びや成長をしていただきたいと切に願っています!

鋭く質問!!



4 若者の県外流出を食い止め 人口減少の克服に向けた産業振興を!!

人口減少の克服に向けた 産業振興について

本県における一昨年の転出超過数 4,093 人のうち、15 歳から 29 歳の若年世代が 9 割を占め、中でも女性の転出が男性を上回っている状況は、本県産業を担う生産年齢人口が減少することから、地域経済の根幹に関わる喫緊の課題。また下関市では、市内の工業高校の就職者数が地元企業からの求人を下回っており、人材確保に苦慮している実態が伺える。

こうした課題に対し、今後は地域の産業構造に即した公立高校の定員のあり方を検討するよう言及し、また地場企業の更なる支援はもとより、IT 関連産業やサービス業など、若者が就きたい、魅力を感じる職種へ重点的に取り組む戦略の必要性を訴えました。



若者の人材確保対策が急務！株式会社シマノを視察。



2015⇒2018 定例県議会での主な一般質問



Ken's General questions 2015年

ふるさとの未来を担う若者の雇用対策を



2015年7月3日 定例県議会で初登壇!

クルーズ船誘致で地域の活力増大!!



あるかぼーと岸壁に停泊中の「ばしふいっくびーなす」

寄り添う政治を！ 不妊治療の支援拡充



Ken's General questions 2016年

スポーツを通じた本県の活性化を!!



全国大会や国際大会誘致で経済効果を!

港湾機能の更なる強化を!!

下関市の物流拠点・クルーズ港、または広大な産業用地として、今後の活用が期待される沖合人工島と、美しい下関市の海岸線。早期整備が急がれる。



障がい者の就業支援



農作業を学ぶ豊浦総合支援学校の生徒。能力が生かされる支援を!

学校施設の老朽化対策



老朽化が進む校舎の改修支援を、県や国へ強く要請。



Ken's General questions 2017年

新しい部活動のあり方を目指して!!

少子化の影響による部活動の減少や指導者不足など、部活動が持つ教育効果を発揮できない状況にある。今後は県教委の積極的な支援はもとより、人間的成長や技術的向上を促す指導体制の新たな仕組み構築を進言。



産婦人科医の将来動向に言及

若者が地元で働き、安心して結婚・出産・子育てができる環境づくりには、産科医の拡充が不可欠。大学とも連携し、医師確保対策に向けた取り組みを求める。



花き振興と一次産業の活性化を!!

「現地の声を聴く!」様々な課題を行政へ訴え、県産花きの更なる売り込み強化を!



Ken's General questions 2018年

下関北九州道路の早期事業化を!!

西日本豪雨により高速道路が通行止になったため、大渋滞となった関門トンネル入り口付近(平成30年7月6日)



大きな経済効果が期待される 下関北九州道路

東京オリンピック・パラリンピック 2020 の経済波及効果と地域の競技力向上を!!



乃木浜総合公園人工芝グラウンド。オリンピック事前キャンプ誘致をはじめ、今後の利活用が期待される!

農業振興と有畜害獣対策を提言!

鳥獣害対策を強化し、就農促進や生産から販売に至るまで一貫した支援を後押し。魅力的な農業の実現を!



新下関青果市場の更なる活性化を!

山口県議会議員 西本けんじろう 2015⇒2018 活動ダイジェスト

走り、動き、語った!! 1期4年間!!



2015 平成27年

2016 平成28年

2017 平成29年

2018 平成30年

初当選、初登庁以来、県内外へ活発に視察開始!!



2015年5月7日 初登庁



村岡知事とベトナム ビンズン省を視察



安倍総理と若手経営者の意見交換会



土木建築委員会では住民生活に直結する案件について、積極的に質問・要望を行う



下関蒲鉾ふれあい祭に出席。産業の更なる活性化を!

皆さまの声、地域の要望を県政にいち早く届ける!!



市内5会場で県政報告会を開催(写真は吉見会場)



自民党総裁室に安倍晋三総理訪問 道路整備や災害対策など地元の要望を伝える



東日本の石炭拠点港を船上から視察



耳栓をしてデフサッカーを体験



下関からJリーグへ!村岡知事へFCバレイン下関の活動報告

下関と山口県の未来のために最新情報をキャッチ!!



スポーツで下関・山口を元気に!! 下関出身のJリーガー野村直輝選手と



三豊県・松阪木質バイオマス熱利用協同組合視察



下関海響マラソン完走!!政治は身体が資本!



自然と神秘的島・蓋井島を前田市長と訪問し、島で暮らす方々と活発に意見交換!!



県議会子育て議連「未来のババ・ママ!子育て体験交流 in 長府高等学校」に出席!!

故郷や離島を元気に、パワー全開で即行動!!



消防団員の御苦労に敬意を表し、更なる活躍を願いました。



吉母富士山開きイベントへ参加!



全国大会を目指し猛特訓! 競技力向上や生涯スポーツの推進に全力!



平成30年7月豪雨の被災地でボランティア活動



離島の寄宿舎(香雲寮)再開に向けて市長・教育長と意見交換会。子供達が安心して中学校生活を送ることが出来るよう全力!

●西本けんじろう プロフィール

昭和51年、下関市吉見本町に生まれる。42歳。吉見中学校卒業後、千葉県私立志学館高校へ。在学中に野球部が甲子園出場、応援団長として全校生徒を引っ張る。日本大学に入学し、研究活動としてインド視察。マザーテラハウスで貧困者の支援活動に携わり、ボランティア活動に関心をもち、卒業後は下関へ。地元企業を経て市議会議員に。

●議員歴/平成15年下関市議会議員初当選(26歳) 平成27年4月山口県議会議員に初当選。

●その他の活動/保護司、下関市体育協会副会長、下関市セーリング連盟会長、下関市ソフトテニス連盟会長、下関市サッカー協合理事、下関市ママさんバレーボール連盟副会長、吉見消防分団部長。

●尊敬する人...上杉鷹山、坂本龍馬 ●趣味...バンド活動、読書、ウォーキング

Ken's News

西本けんじろうの今後の活動予定



1月 新年度予算要望活動
1~2月 県政報告会(市内15カ所予定)
2~3月 2月県議会定例会



編集・発行

山口県議会議員 西本けんじろう 事務所

〒759-6531 下関市吉見本町1-3-29

TEL/FAX (083) 286-2013

shiro-hana@hotmail.co.jp

けんじろうの議会活動配信!!

西本けんじろう 検索

平成30年度
自由民主党



山口県議会議員 西本健治郎



ごあいさつ

平素は、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成30年度山口県予算に反映した、私の県議会活動の成果をまとめた小冊子「くらしと県政」をお届け致します。

「くらしと県政」は、各市町・友好団体等より寄せられたご意見・ご要望を取りまとめ、また、地域代表としての私が日常活動を通じて得た皆様の声を、党県連部内会議で強く要望し、県の施策、予算に反映した成果を取りまとめたものです。

今後とも、皆様のご意見・ご要望には全力をもって取り組み、ご期待に添うよう努力する決意であります。

引き続き、ご支援を頂きますようお願い申し上げます、ごあいさつと致します。

山口県議会議員 西本 健治郎

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| 1 平成30年度予算の概要 | 1 |
| 2 平成30年度予算のポイント | |
| 「明治150年」の開花と未来への継承 | 3 |
| 新たな「3つの維新」の始動 | 3 |
| 財政健全化に向けた行財政構造改革の確実な具現化 | 9 |
| 3 平成30年度予算の主な事業 | |
| I 明治150年プロジェクト関連事業 | 10 |
| II 「3つの維新」関連事業 | |
| (1) 産業維新 | 11 |
| (2) 大交流維新 | 19 |
| (3) 生活維新 | 21 |
| 付録 平成30年度予算各種図表 | 35 |

1 平成30年度予算の概要

予算の規模 6,730億円 (前年度比△79億円 △1.2%)

当初予算編成の基本的な考え方

1 「明治150年」の開花と未来への継承

県民や市町をはじめ、県内のあらゆる主体と一体となって取り組む「山口ゆめ花博」の開催などを通じて県全体の活力を高め、明治150年を契機とするこれからの県づくりにつなげる。

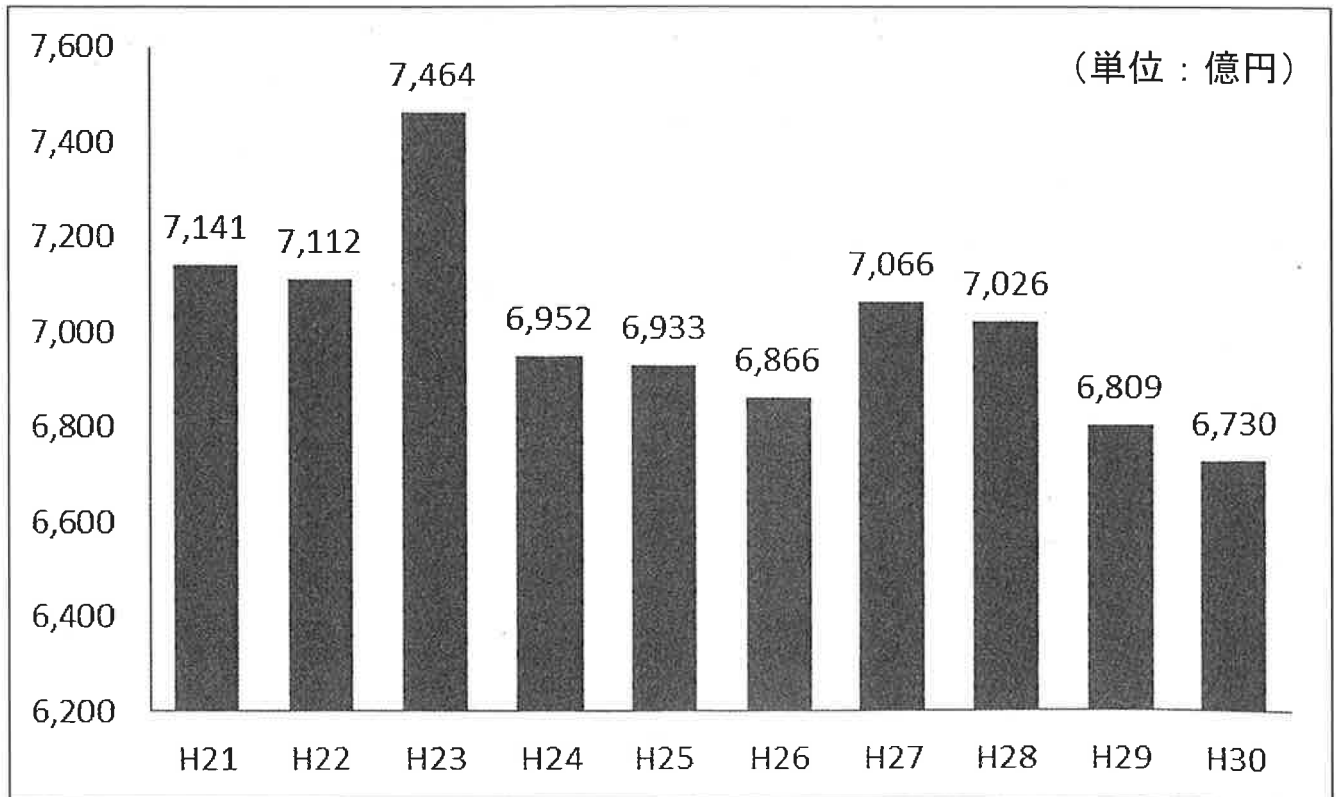
2 新たな「3つの維新」の始動

これまでの県づくりの成果の上に立ち、最重要課題である人口減少問題や地方創生の実現など、県政が直面する課題に立ち向かっていくため、山口県の未来を切り拓く「3つの維新」への挑戦に向けた、新たな施策を推進。

3 財政健全化に向けた行財政構造改革の確実な具現化

行財政改革統括本部で取りまとめた方向性に沿って、歳出構造改革や財源確保対策の取組を確実に具現化し、収支均衡した財政構造への転換に向けて一定の道筋をつけた。

◆予算規模の推移（一般会計予算）

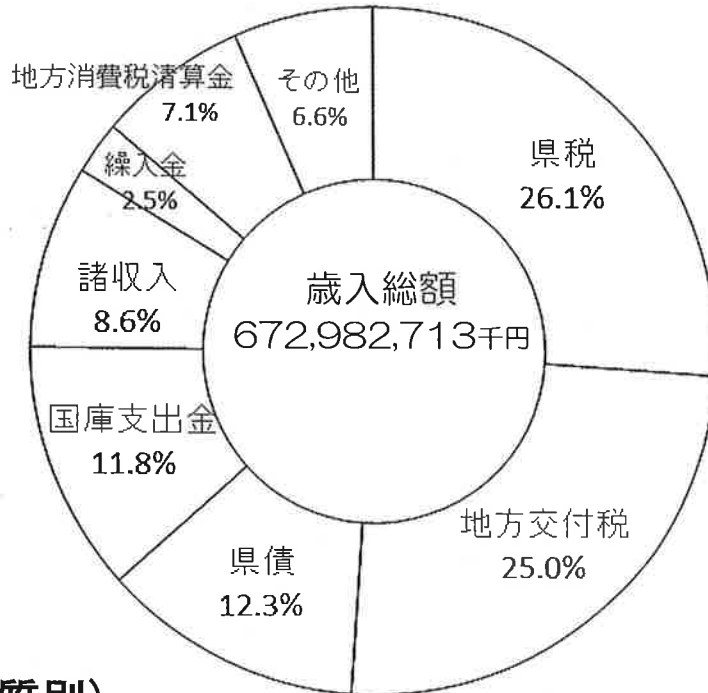


※当初予算ベース。H26は肉付け補正後予算。

歳入

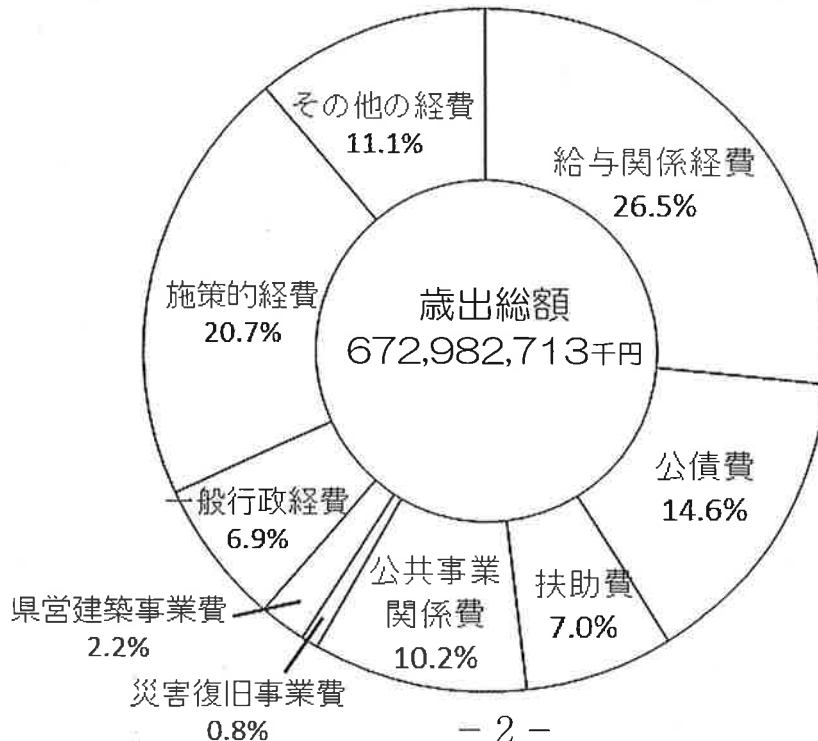
| | | |
|--------|---|---------------------|
| ◇県 | 税 | 1,758億円(+7億円、+0.4%) |
| ◇地方交付税 | | 1,684億円(+7億円、+0.4%) |
| ◇国庫支出金 | | 792億円(△3億円、△0.3%) |
| ◇県 | 債 | 826億円(△22億円、△2.6%) |

※特別分(地方交付税振替等分) △4.3% 一般分 △1.5%



歳出 (性質別)

| | |
|----------|----------------------|
| ◇給与関係経費 | 1,782億円(△25億円、△1.4%) |
| ◇公債費 | 986億円(△70億円、△6.6%) |
| ◇公共事業関係費 | 684億円(△17億円、△2.4%) |
| ◇施策的経費 | 1,397億円(△29億円、△2.0%) |



2 平成30年度予算のポイント

■「明治150年」の開花と未来への継承

《明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」》

山口ゆめ花博

これまでにない感動と驚きを発見できるイベントにより、全国に向けて山口県の新しい魅力と活力を発信

[開催期間] 平成30年9月14日～11月4日

[会場] 山口きらら博記念公園（山口市）

- ・楽しみながら維新を体感できる「維新体験館」を会場内に設置
- ・明治150年記念式典・若者国際シンポジウム等の開催

幕末維新回廊

明治150年を契機に各地で開催される企画展を楽しみながら県内を「めぐる」全県的なイベントを展開

[開催期間] 平成30年5月～12月

[参加施設] 県内約30の博物館・資料館等

- ・パークロード周辺会場
- ・エリア別会場（中部、西部、北部、東部）

その他の取組

- 県民の意識啓発・機運醸成
- 未来を担う人材の育成
- 国内外に向けた情報発信・PR
- 歴史の保存・顕彰・継承



■新たな「3つの維新」の始動

I 産業維新

産業力の強化と成長分野でのイノベーションの創出

新新たなバイオ関連産業の創出

- 産業イノベーションの加速

新市町等が行う再エネ水素ステーション設置に対する補助

- 産業基盤の整備

中堅・中小企業の成長・安定・創業支援

新地域中堅・中核企業に対する支援の強化

- ・地域経済牽引企業を対象とした新規融資の創設

新中小企業の生産性向上・産業人材育成への支援

新若者就職支援センターの機能強化

新宇宙利用産業の創出

- ・県産業技術センターに新設する『宇宙データ利用推進センター』における、山口大学等と連携した宇宙データ活用の研究開発・事業化支援

新航空機・宇宙機器産業への本格参入

○県内就職・定着の促進

- 新春季インターンシップ(短期)の普及、フェスタの開催

○IoT等を活用した事業創出

- 新IoTビジネスプランナーによるハンズオン支援

- 新IoTを活用した新事業に対する新規融資の創設

○創業支援の強化

- 新創業総合ポータルサイトの構築、専門家の派遣

- 新店舗活用創業応援センターで行う空き店舗情報提供や全県的なマッチングシステムの構築

強い農林水産業の育成

○新規就農者の受け皿となる魅力ある産地の拡大

- 新市町が選定したブランド品目の産地計画に基づく生産体制強化や新規就業者用の住宅確保への支援

新国の米政策改革に対応した取組の強化

- ・米の事前契約拡大に向けた大規模流通試験・地域間連携の支援

○農山漁村での女性の活躍促進

- 拡女性農林漁業者向けの経営講座、販路開拓支援等

- 新農林漁業で活躍する女性のネットワーク構築

○農林水産業でのICT活用の促進

新 ロボットやICTなど先端技術を活用したスマート農業等
の実証研究

○酪農業の経営安定・生産基盤の強化

新 市場価格の影響を受けず乳用後継牛を安定的に確保する
全国初の『後継牛バンク』の構築

新 全国和牛能力共進会の成果（全国3位）を活かした取組

○中核的漁業経営体の育成

新 雇用型経営体による他種漁業との複合経営モデルの構築

Ⅱ 大交流維新

国内外との交流の拡大

○明治維新150年を契機とした観光需要の拡大(再掲)

拡 観光キャンペーン『やまぐち幕末ISHIN祭』の展開

拡 平成の薩長土肥連合と連携した広域観光プロジェクト

○山口宇部空港の国際交流拠点化

拡 国際路線の定着・拡大に向けた旅行商品造成支援や運航支
援、国内外需要喚起

拡 乗合タクシーの運行支援による二次交通対策の強化

○東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進

拡 キャンプ地誘致やキャンプ国の県内周遊に向けた支援

新 山口ゆめ花博でのフラッグツアー歓迎イベント

○海外自治体等との国際交流の推進

新 スペイン・ナバラ州との周年記念行事や山口ゆめ花博での
『スペインの日』出展

新 ロシア・クラスノダール地方との経済・文化分野等での交流

国内外への売り込みの強化

新 地域商社と連携した首都圏等への売り込み強化

○ぶちうま！維新による大都市圏・海外に向けた販路開拓

新 高付加価値商品の販路開拓における地域商社との連携

○本県の強みを活かした水産インフラ輸出構想の推進

- **拡**ベトナムへの水産インフラ輸出を目指す県内企業の支援
- 中小企業の海外展開への支援
- **新**やまぐち産業振興財団への海外コーディネーター配置
- **新**海外認証等取得助成金の創設

やまぐちへの人の還流・移住の促新

- 「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議による取組強化
- **新**移住希望者のニーズに対応した『YY！ターンカレッジ』等の開催
- **拡**東京支援センター相談員の増員による相談体制の強化
- **新**移住林業就業者に対する支援
 - ・ 大都市圏（東京・大阪）での就業相談会の開催から県内事業体視察や就業体験までの一体的な実施

Ⅲ 生活維新

(1) 希望を叶える暮らしづくり

結婚から子育てまでの切れ目のない支援

- **新**『やまぐち版ネウボラ』の推進
 - ・ 地域子育て支援拠点を活用し、母子保健相談が受けられる『まちかどネウボラ』として全県で展開
- 『学校内子育てひろば』の開設
- **拡**家庭や子どもを持つことの楽しさを感じる中高生と乳幼児親子との交流の場の拡大
- **新**病児保育の広域利用体制づくり
 - ・ 全市町参加の広域利用協定の締結推進

働き方改革の推進

- 企業サポート体制の強化
- **新**企業に身近な民間アドバイザーの養成
- **新**働き方改革取組支援助成金の創設
- **新**学校における働き方改革の推進
 - ・ 県立高校への校務支援システム等の導入
- **新**建設業における働き方改革の推進

快適な暮らしづくりの推進

新都市公園の新たな利活用によるにぎわいの創出

- ・山口ゆめ花博を社会実験の場として活用した、民間のノウハウ等を活かした新たな公園の利活用の展開

○再生可能エネルギーの導入促進

- 新太陽光発電の余剰電力買取期間の順次終了を踏まえた蓄電池導入助成制度の創設

(2)人材の育成と活躍への支援

新時代を創造する子ども達の育成

○コミュニティ・スクールの取組推進

- 新地域連携教育エキスパート・アドバイザー・支援員の配置による学校や地域での取組の活性化

- 新『やまぐち子どもふるさとサミット』や『やまぐち地域連携教育推進フォーラム』の開催

○教育環境整備のための支援の充実

- 新学校業務支援員の配置（小学校・中学校）

- 新部活動指導員の配置（中学校・高校）

誰もが活躍できる地域社会の実現

新山口ゆめ花博を契機とした県民活動の活発化

- ・ゆめ花博の成果を今後につなげるパートナーシップ会議の開催等

○生涯スポーツの推進

- 新生涯スポーツ推進センターを設置し、市町やスポーツクラブ等が連携したスポーツの場づくりを支援

○女性活躍のサポート強化

- 新女性が働きやすい環境づくりに資する施設整備補助制度の創設

- 新新入社員・新婚夫婦等への『男女共同参画手帳』の配布

- 新『女性管理職アドバイザー制度』の創設に向けた取組

○障害者の社会参加促進

- 新障害者アート作品展や農福連携マルシェの開催

(3)安心・安全で活力ある地域づくり

防災・減災対策の強化

- 新 被災者生活再建支援システムの構築
 - ・罹災証明等の迅速化に向けた全県統一システムの整備
- 県民防災力の充実強化
 - 新 県民参加型シェイクアウト訓練の実施
- 災害危険箇所の事前調査
 - 新 流木発生危険度調査の実施
 - 新 水害リスク実態調査の実施

安心して暮らせる環境づくりの推進

- 若年消費者被害防止の強化
 - 新 若者目線の普及啓発活動、学生消費者リーダーの養成
- うそ電話詐欺被害防止対策の強化
 - 新 ボランティアによる高齢者宅訪問、コンビニ対策強化

保健・医療・介護の充実

- 若手医師確保対策の強化
 - 新 新専門医制度の開始を踏まえた県内研修病院への誘導
- 健康づくり対策の強化
 - 新 健康アプリによる健康づくりの『見える化・日常化』
- がん対策の強化
 - 新 肝がん・重度肝硬変医療費助成制度の創設
 - 新 協会けんぽと連携した被扶養者に対する受診勧奨

活力ある地域づくりの推進

- 中山間地域の活力の向上
 - 新 元気生活圏形成につなげるための周辺集落等への支援
(特別支援員の配置、地域づくりの取組への経費支援)
 - 新 交流拠点・産業振興など複数の地域づくり活動への支援
- コンパクトなまちづくりの推進
 - 新 立地適正化計画策定に資する広域連携ガイドライン作成

■財政健全化に向けた行財政構造改革の確実な具現化

行財政構造改革の方向性と対策

平成33年度(2021年度)までの改革期間を通じ、行財政構造改革の取組を実行することにより、多額の財源不足を解消し、収支均衡した持続可能な財政構造への転換を図る。

改革期間 H29年度(2017年度)～H33年度(2021年度) (5年間)

取組の柱 I 歳出構造改革 II 臨時的・集中的な財源確保対策

改革期間における財源不足の解消

◆改革期間の財源不足見込額 約1,292億円



◆行財政構造改革の効果額 約1,302億円

(内訳)

| | |
|-------------------|--------|
| I 歳出構造改革 | 約881億円 |
| II 臨時的・集中的な財源確保対策 | 約273億円 |
| 執行段階での節減等 | 約148億円 |

歳出構造改革 【効果額：約881億円(H30:169億円)】

○総人件費の縮減 233億円(H30:40億円)

・総定員削減(▲657人) ・給与水準の見直し等

○事務事業の見直し 63億円(H30:12億円)

・「全事業の見直し」(H29)

○公共投資等の適正化 44億円(H30:7億円)

○公債費の平準化 541億円(H30:110億円)

○公の施設の見直し(H30～)

臨時的・集中的な財源確保対策

【効果額：約273億円(H30:64億円)】

○保有基金の取崩し 90億円(H30:8億円)

○保有財産等の活用 52億円(H30:14億円)

○未利用財産等の売却・貸付 31億円(H30:17億円)

○県税収入等の確保 8億円(H30:2億円)

○その他の財源補てん 92億円(H30:23億円)

3 平成30年度予算の主な事業



I 明治150年プロジェクト関連事業

山口ゆめ花博

| | |
|---|-----------|
| 新山口ゆめ花博開催事業 | 468,119千円 |
| 新山口ゆめ花博推進事業（広報宣伝の実施） | 20,000千円 |
| 新山口ゆめ花博会場整備事業 | 80,000千円 |
| ○「山口ゆめ花博応援ふるさと納税」推進事業 | 400,000千円 |
| 新「幕末維新回廊」推進事業 | 128,741千円 |
| 明治150年を契機に各地で開催される企画展を楽しみながら県内を「めぐる」全県的なイベントを展開 | |
| 新明治150年記念未来へ繋ぐ人材育成事業 | 31,700千円 |
| 新明治150年記念事業 | 22,314千円 |
| 山口ゆめ花博会場で本県の明治150年記念式典等の催事を実施 | |
| ○明治150年情報発信事業 | 2,640千円 |
| 新維新やまぐち魅力発信事業 | 22,005千円 |
| 本県魅力情報の近県メディアへの売り込み等を実施 | |
| 新明治維新150年やまぐち幕末ISHIN祭推進事業 | 165,000千円 |
| 観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」の展開 | |
| ○やまぐち文化プログラム推進事業（明治150年関連分） | 15,000千円 |
| 県立美術館にて大規模展覧会「明治150年記念特別展」を開催 | |
| 新全国産業教育フェア山口大会開催事業 | 24,264千円 |
| [大会期間] 平成30年10月20日(土)～21日(日) | |
| [大会会場] 山口きらら博記念公園(山口ゆめ花博会場)ほか3会場 | |
| ○「平成の松下村塾」づくり推進事業 | 8,452千円 |

Ⅱ 「3つの維新」 関連事業



(1) 産業維新

① 産業力の強化と成長分野でのイノベーションの創出

新 やまぐちバイオ関連産業創出支援事業 27,182千円
医療、環境・エネルギー分野の産業育成・集積を背景に、産学公金の連携によるバイオ関連産業の育成・集積を支援

○ 「水素先進県」実現促進事業 66,415千円

○ 水素関連技術支援拠点機能強化事業 33,000千円
県産業技術センターによる中堅・中小企業の水素利活用に対する技術支援

○ 水素サプライチェーン地域モデル検証事業 5,000千円
周南・下関地域で実施している水素サプライチェーン実証の、事業効果の検証や他地域への展開可能性の検討等を国委託により実施

○ 水素サプライチェーン技術開発支援事業 100,300千円
水素利活用に関する県内企業の技術力を集めた水素サプライチェーン(製造・供給設備等)に係る技術開発を支援

○ 次世代産業クラスター構想推進事業 41,800千円
次世代産業クラスター構想に基づく研究開発や事業化促進を目的とした体制整備

○ 産業戦略研究開発助成事業 48,863千円
医療関連、環境・エネルギー分野において、研究開発及び実証実験の取組を支援

○ 次世代産業育成・集積促進事業 5,543千円
医療関連、環境・エネルギー分野において、企業等の県内での設備投資・雇用創出などに繋がる戦略的な研究開発・事業化を支援

○ 次世代産業育成チャレンジアップ事業 80,607千円
医療関連、環境・エネルギー分野において、研究開発グループの取組について研究開発・事業化を支援

○やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業 20,300千円
医療関連及び環境・エネルギー分野での革新的技術を活かした新事業に取り組む次世代ベンチャー企業の円滑な立ち上がりを支援

○企業立地推進強化事業 41,769千円
市町や関係機関と連携した企業情報等の収集・分析・アプローチ、アフターケア等による優良企業の誘致を推進

○やまぐちIT・サテライトオフィス誘致推進事業 17,000千円

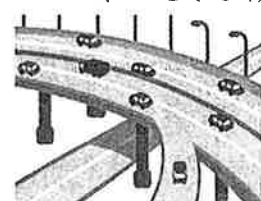
○企業立地サポート事業 1,323,935千円
県内で工場を新設する事業者等に対し補助

○高度産業人材確保事業 2,472千円
奨学金返還補助制度の要件緩和等を行い、高度な専門知識を有する産業人材の県内製造業での就業を促進

○山口県産業人材確保基金積立金 30,483千円
将来の地域産業の担い手となる学生の県内就業の促進に向けた奨学金返還支援に必要な財源を確保するため、基金を積立

○高速交通道路網調査費 9,967千円
地域高規格道路等の今後の整備方針等を検討するため、必要な調査を実施

○山陰道整備促進事業 6,384千円



○工業用水利活用設備設置支援事業（企業会計） 95,000千円
企業立地の促進や工業用水の需要開拓を図るため、工業用水の導入や拡大利用に伴う初期設備投資を支援

○工業用水需要開拓強化事業（企業会計） 33,800千円

○工業用水道事業（企業会計） 4,967,863千円
「島田川工業用水道建設事業」の着実な推進を図るほか、宇部・山陽小野田地区の供給体制の再構築、本格的な更新時期を迎える管路等の老朽化・耐震化対策を計画的・重点的に推進

○平瀬発電所建設事業（企業会計） 23,000千円
地域資源を活かした新たな電源開発となる平瀬発電所の建設を推進（最大出力：1,100kW、運転開始：平成36年4月）

○水力発電所リパワリング推進事業（企業会計） 26,000千円
低廉かつ安定供給に優れた「水力発電」の供給力向上を図るため、全国に先行し、既設水力発電所の設備更新に合わせたリパワリング（水車ランナ、発電機コイルの改造等による出力向上）を計画的に実施

②中堅・中小企業の成長・安定・創業支援

新地域中堅・中核企業支援事業 5,000千円
県経済を牽引する「地域中核企業」の創出・成長を支援するため、官民連携による総合的な支援体制を整備

○チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業 374,371千円
産学公金の連携のもと、ものづくり企業やサービス産業など幅広い業種を対象に、新事業分野進出や海外を含めた積極的な事業展開の取組、優れた人材の確保・育成の取組を、一貫して総合的に支援

新航空機・宇宙機器産業参入促進事業 13,000千円
航空機産業分野での大型案件受注のため、一貫生産体制の確立とともに、宇宙機器産業への参入に向けたニーズ把握等の取組を支援

新産業人材創造事業 36,000千円
産業力の強化に向け、産業人材創造に係る支援体制を構築するとともに、人材創造・強化に係る研修等を実施

○中小企業活力向上促進事業 44,920千円
県内中小企業の事業化、販路拡大の取組促進等、やまぐち産業振興財団が実施するローカルイノベーションの実現に向けた取組を支援

新宇宙利用産業創出支援事業 415,487千円
「宇宙データ利用推進センター(仮称)」を設置し、県内企業の衛星データ利用に係る研究開発・事業化を支援

○産業技術センター運営費交付金 628,669千円
(第2期中期計画期間：平成26～30年度の5年間)

新やまぐちIoT導入促進事業

9,442千円

IOT技術を活用した新サービスの創出や新たな事業活動に取り組む事業者の支援

新創業チャレンジ総合支援事業

64,961千円

創業への関心段階から創業後のアフターフォローまできめ細かな一貫した支援を実施

○女性創業サポート事業

21,465千円

子育て期にあたる女性労働力率の低下の解消や、女性の活躍促進を図るため、女性向けの創業支援を実施

○九州・山口ベンチャーマーケット開催事業

1,066千円

九州・山口各県と経済界との連携により、中小企業と投資家等とのビジネスマッチングイベントを開催



○事業承継総合支援事業

12,430千円

後継者不在等の問題を抱える事業者に対して、事業承継の準備の意識づけから実行まで、円滑な事業承継に向けたきめ細かな支援を実施

○中小企業制度融資

[枠融資]670億円

県内中小企業の経営の安定・強化に資するための低利・長期資金の融資

○次代を担う産業人材育成推進事業

7,683千円

「山口マイスター」等の活用等により、次代の山口県産業を担う産業人材の育成を促進

○ものづくり産業技能向上対策事業

15,071千円

若年技能者から熟練技能者までの各段階に応じた技能向上や人材育成を支援するとともに、技能の継承にあたる指導者の育成や指導体制の強化を推進

○職業能力開発支援事業

578,636千円

離職者等を対象に、民間教育訓練機関等の機動性を活用した多様な職業訓練を行い、本県産業を担う人材の育成と早期就職を支援

○やまぐちインターンシップ等総合推進事業 23,196千円
県内外の大学生等を対象とした県内企業でのインターンシップ等を総合的に推進し、学生の県内定着を促進

新県内就職・人材確保支援強化事業 68,963千円
県内就職と人材確保の支援体制強化に向け、「若者就職支援センター」の支援対象にシニア、女性を追加する等の機能強化を図る

○やまぐち中小企業魅力情報発信！若者定着促進事業 6,580千円
大学等と連携し、県内企業の魅力情報を効果的に発信

○就職説明会等開催事業 18,133千円
県内中小企業と学生・一般求職者との就職説明会等の開催

③強い農林水産業の育成



新新規就業者等産地拡大促進事業 174,000千円
県内各地に広がる園芸産地における規模拡大への取組を支援し、魅力あふれる産地を形成するとともに、新規就業者の確保を推進

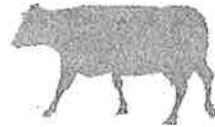
新米の契約取引拡大支援事業 9,000千円
中核経営体の連携生産及び複数年契約等による県産米の取引モデルを確立・普及し、安定した生産供給体制の構築を推進

新園芸・薬用作物生産転換促進事業 19,700千円
消費者の多様なニーズに応える高収益作物の生産流通体制を構築し、生産転換を促進することで農業者の所得向上を推進

新JGAP取得加速化推進事業 6,786千円
安心・安全な生産による「JGAP」認証取得を強化することにより、中核経営体の育成や販路拡大を推進

新農林水産業イノベーション研究事業 23,000千円
ロボットやICTを活用した先端技術による超省力化等の研究を実施し、作業負担の軽減や低コスト化を推進

新農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業 20,437千円
女性農林漁業者のロールモデルとなる経営参画者を育成し、女性の活躍を促進



新次世代酪農基盤強化事業 7,561千円
全国初となる「後継牛バンク」の立ち上げ支援等により、市場価格が高騰している乳用後継牛の安定確保体制を構築

新やまぐち和牛おいしさ向上推進事業 49,584千円
第11回全国和牛能力共進会で全国3位に入賞した県育成種雄牛の更なる改良と肥育技術向上による「やまぐち和牛」の高品質化を推進

新地域を牽引する中核的漁業経営体育成推進事業 39,470千円
水産大学校の持つ水産経営等に関する専門的知見も活用し、中核的漁業経営体による収益性の高い取組や、経営基盤強化を支援

新水産業強化支援事業 190,198千円
市町等が実施する水産資源増大に向けた施設整備を支援

○学校給食県産食材利用拡大事業 11,900千円
生産者団体・食品加工業者等と協働して、学校給食における県産農林水産物の利用拡大やくじら食文化の普及を推進

○やまぐち6次産業化・農商工連携推進事業 156,600千円
県産農林水産物を活かした魅力ある新商品開発や商品力向上支援

○やまぐち県産木材利用拡大総合対策事業 178,894千円
民間分野等における優良県産木材等を利用した住宅助成を行うとともに、公共建築物の木造化を支援し、木材の地産・地消を推進

○新規農業就業者定着促進事業 535,795千円
集落営農法人等を受け皿とした新規就業者の確保・育成に加え、就業後の定着促進に重点を置いた支援

○農地中間管理機構事業 159,676千円
農地中間管理機構を活用し、地域の分散した農地を借り受け、まとまりのある形で担い手への集積を促進

○中核経営体育成支援事業 168,000千円
集落営農法人等、地域の中心となり得る農業経営体の立ち上がりや経営力強化を支援し、本県農業の構造改革を推進

○指定産地等パワーアップ事業 450,000千円
産地パワーアップ計画に基づき、高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援

○南津海シードレス早期産地化推進事業 1,000千円
南津海シードレスの早期産地化に向け、穂木採取用原木の管理を委託し、穂木の安定生産を促進



○集落営農法人連合体育成事業 80,000千円
集落営農法人連合体の設立を推進するとともに、大規模経営の確立と所得の確保に向けた取組を支援

○鳥獣害と戦う強い集落づくり事業 322,029千円
集落ぐるみの被害防止対策を推進

○野生鳥獣管理対策強化事業 45,734千円
野生鳥獣の捕獲の強化及び捕獲の担い手の確保・育成を実施

○農業農村地域活性化総合対策事業 2,481,977千円
農村地域の活力を創出するため、農地維持に必要な共同作業を支援

○中山間・棚田ふるさとの活力創出応援事業 16,000千円
中山間地域等の活力を創出するため、複数の集落が連携して人材の確保等に取り組む体制づくりを支援

○新規林業就業者定着促進事業 31,825千円
林業の担い手確保のための募集から研修、就業、定着までの一貫した支援 ◇定着支援給付金 120万円/年×3年

○新規漁業就業者定着促進事業 86,742千円
新規就業者を確保するため、募集から研修、就業、定着までの一貫した支援体制を構築

- 県産木材生産力強化対策事業 15,000千円
伐期を迎えたスギ・ヒノキ人工林における主伐の促進と民間素材生産事業体の経営基盤強化を一体的に実施
- 木材利用加速化事業 121,736千円
高性能林業機械の導入等を支援するとともに、地域の林業・木材産業関係者の連携強化を促進
- 少花粉スギ等優良種苗供給対策事業 8,991千円
少花粉スギ採種園を整備するとともに、松くい虫抵抗性マツ等の採種園を適正管理することにより、林業用苗木の供給体制を強化
- 森林整備加速化事業 300,000千円
間伐材の供給力の強化等に向けた路網整備、伐倒、搬出の支援
- 有用漁場開発推進事業 10,000千円
近年の漁海況の変動等に対応し、経営基盤の維持を図るため、現況に応じた漁場開発及び漁法開発を実施
- 漁業生産増大推進事業 46,346千円
藻場・干潟及び地先・沿岸沖合における生産力の増大に資する取組の実証・支援を行い、漁業生産力の強化・漁業所得の向上を促進
- 下関漁港生産力強化緊急対策事業 50,000千円
老朽化した沖合底びき網漁船の大規模改修（高度衛生化）を下関漁港整備と一体的に進める
- 水産共同研究推進事業 15,000千円
水産大学校に設置された共同研究拠点（山口連携室）を核として、産学公による水産共同研究を実施
- 儲かるやまぐち和牛の生産促進事業 25,352千円
「やまぐち和牛」の増頭及び高品質化等を推進
- 森林活力再生事業 316,825千円
荒廃森林の整備や繁茂竹林の伐採による森林の活力再生の推進
◇強度間伐の実施等 ◇繁茂竹林の伐採等

○地域が育む豊かな森林づくり推進事業 80,000千円
市町等が主体的に取り組む森林整備を支援
◇中山間地域対策 ◇地域課題対策

○下関漁港水産業振興拠点整備事業 687,233千円
下関漁港機能強化事業と一体的に水産業振興拠点施設等を整備
◇下関漁港ビル建設工事等

(2) 大交流維新



① 国内外との交流の拡大

新 “クルーズやまぐち” 地域活性化推進事業 8,412千円
クルーズ船の誘致に向けた戦略的なセールス活動の展開と合わせ、クルーズ旅客の満足度向上に向けた消費動向・観光ニーズ調査を実施

○岩国錦帯橋空港駐車場利用環境整備事業 27,000千円
駐車料金を無料化（5日間まで）するため維持管理費の一部を助成

新 交流拡大！山口宇部空港国際化推進事業 61,973千円
国際定期便の定着・拡大やチャーター便の拡大に向けた取組を推進

○岩国錦帯橋空港ターミナルビル機能強化事業 700,000千円
利便性向上・利用促進に向け、機能強化に係る整備費を助成

新 中南米山口県人子弟等人材育成事業 17,384千円
中南米山口県人子弟等の受入を実施

新 スペイン・ホストタウン推進事業 5,998千円
東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホストタウン相手国であるスペインとの人的、経済的、文化的な交流を推進

新 ロシア・クラスノダール地方交流推進事業 9,307千円
相互理解・協力関係の発展強化に向け、協定に基づく取組を推進

○「サイクル県やまぐち」推進事業 52,800千円
サイクルスポーツ振興による交流人口の拡大を図るため、シンボルイベントの開催やサイクルスポーツ環境の整備、効果的な情報発信等を実施

新東京オリンピック等世界大会活用地域活性化推進事業

10,000千円

○やまぐち文化プログラム推進事業

19,190千円

東京オリンピック・パラリンピックに向け国が進める文化プログラムの全国展開に合わせ、県内文化の魅力を発信

○やまぐちDMO戦略推進事業

54,540千円

「やまぐちDMO」が戦略的に事業展開するための体制確立を支援

○魅力ある観光地域づくり推進事業

35,279千円

多様な主体の連携のもと、各地域で誇りや愛着を抱いている地域資源を活用した新たなツーリズムの創出や観光交流拠点の整備を支援

○観光プロモーション力強化事業

21,981千円

新たな発想や手法に基づく訴求力の高いプロモーションを展開

○観光交流県やまぐち推進事業

25,000千円

官民で構成する「おいでませ山口観光キャンペーン推進協議会」において、魅力的な観光地域づくりや戦略的な情報発信等を実施

○外国人宿泊観光客数倍増事業

19,500千円

県内宿泊を含む旅行商品造成の拡大・定着化を図るための支援

○外国人観光客受入環境整備事業

25,537千円

受入環境整備の推進（無線LAN整備、案内表示等）

○やまぐちインバウンドパワーアップ事業

79,043千円

観光プロモーターを核として戦略的な誘致プロモーションを展開

○地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業

47,418千円

② 国内外への売り込みの強化



新山口発！水産インフラ輸出構想展開支援事業

9,000千円

県内企業がJICAなど国等の支援メニューを活用してベトナム・キエンザン省での事業展開を図る取組を支援

新やまぐち県産品売込強化事業 52,381千円
地域商社のビジネスモデル確立と将来的な自立に向けた取組支援

○外国人留学生等活用支援事業 9,817千円
外国人留学生の県内就業の促進、人材確保の支援

新グローバルビジネス総合支援事業 33,000千円
やまぐち産業振興財団を海外展開拠点とし、中小企業の海外展開の基本方針の策定から実行段階までを総合的に支援

新ぶちうま！維新推進事業 64,000千円
地産・地消の着実な推進と大都市圏・海外等に向けた県産農林水産物等の更なる需要拡大を推進



③ やまぐちへへの人の還流・移住の促進

○住んでみいね！ぶちええ山口移住促進事業 52,000千円
市町や関係機関等との連携により、本県への移住実現に向けた一体的な取組を推進

新移住林業就業加速化事業 3,500千円
県外の希望者に対し、相談会から就業体験までを一体的に実施

○移住就農加速化事業 11,400千円
相談会の開催から県内の産地視察や就農体験まで一体的に実施

(3) 生活維新

① 結婚から子育てまでの切れ目ない支援

○保育・幼児教育総合推進事業 5,495,023千円
子ども・子育て支援新制度に基づく施設型給付及び地域型保育給付

○地域子ども・子育て支援事業 1,469,616千円
市町が「子ども・子育て支援事業計画」により実施する事業の推進

○多子世帯応援保育料等軽減事業 337,196千円
年収約360万円以上の世帯について、第3子以降の保育料等を世帯の所得額に応じて軽減

- 多子世帯応援保育料等軽減事業（幼稚園分） 42,755千円
- みんなで子育て応援推進事業 16,834千円
やまぐち子育て連盟を中心に、地域や企業、関係団体と連携した子育て県民運動の推進 ◇**新**イクメンミーティングの開催
- ぶち幸せおいでませ！結婚応援事業 68,194千円
やまぐち結婚応援センターを核とした出会いから成婚までの一貫した支援を推進 ◇**新**マッチング・サポートの実施
- 新** 未来を描く！学校内子育てひろば推進事業 2,600千円
中学校や高等学校内に「子育てひろば」を開設し、若者の結婚・子育てに対する前向きな気運を醸成
- やまぐち子ども・子育て応援ファンド事業 3,500千円
子育て支援や子どもの貧困対策等に取り組む団体の活動を支援
- シニアも応援！子育てサポーター事業 8,640千円
高齢者や子育て経験者等を「子育てサポーター」に登録し、保育所や地域の子育て支援活動における活用を促進
- 保育士確保総合対策事業 19,385千円
保育士確保を図るため、人材確保や待遇改善の取組を総合的に推進
- 保育所児童の健康支援体制強化事業 6,273千円
看護師等の配置を支援 [補助率]国3/4、県1/8、市町1/8
- 新**病児保育充実強化支援事業 23,364千円
病児保育の県内全市町参加による広域利用協定を進めるとともに、施設整備の支援や研修を実施
- 不妊治療・新生児検査支援事業 263,570千円
- 新**子育て世代包括支援センター機能強化事業 6,136千円
安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進するため、子育て世代包括支援センターの設置促進や地域における相談支援体制を強化 ◇身近な相談支援体制の構築（まちかどネウボラの整備）



○小児医療対策事業 163,542千円
県全域の小児救急医療体制を確保するための各種事業を実施

○周産期医療体制総合対策事業 127,814千円
周産期医療体制の充実強化

新子どもの虐待対策強化事業 64,980千円
児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、保護児童の社会的自立に至るまで、関係機関の連携による切れ目のない支援体制の構築

新家庭的養護推進事業 16,274千円
社会的養護を必要とする子どもが、家庭と同様の養育環境で養育されるよう、里親委託や養子縁組を推進

新子どもの居場所づくり推進事業 11,267千円
ひとり親家庭の子ども等に対して生活・学習支援や食事提供を行う「子どもの居場所づくり」に係る取組を支援

○ひとり親家庭等就業支援強化事業 10,812千円
ひとり親家庭等が安心して子育てと仕事を両立できる環境の整備

○福祉総合相談支援センター整備事業 211,545千円
県央部の福祉相談機関を統合し、総合的・一体的な相談支援体制を構築（山口市吉敷下東（旧消防学校跡地）、平成31年4月供用開始）

○三世代同居・近居推進事業 15,885千円
子育てしやすい環境づくりの一環として、三世代同居・近居を推進

② 働き方改革の推進

新やまぐち働き方改革サポート事業 29,440千円
やまぐち働き方改革支援センターを中心とした、企業に身近な相談支援体制の充実・強化

新やまぐち働き方改革実践モデル展開事業 18,990千円
長時間労働の縮減、ワーク・ライフ・バランスの推進などの「働き方改革」の実現に向け、モデル企業の取組の強化・拡大を支援

新建設産業活性化推進事業 7,676千円
産学公の連携により建設産業の「担い手の確保・育成」と「働き方改革」を一体的に推進

新学校における働き方改革環境整備事業 28,850千円
ICTの利用促進による業務の効率化・合理化及び勤務時間を意識した働き方の推進
◇県立高等学校等への統合型校務支援システムの導入
◇ICカードリーダーの導入

③ 快適な暮らしづくりの推進

新ぶちエコやまぐち推進事業 572,846千円
省・創・蓄エネの取組を一体的に推進し、民生・運輸部門のCO₂排出削減を加速化

○大気汚染常時監視事業 101,524千円
県内の大気環境の状況を常時監視し、県民にリアルタイムで情報提供するとともに、PM_{2.5}の注意喚起等を実施

○資源循環型社会形成推進事業 144,642千円
循環型社会の形成を図るため、資源循環型産業の育成支援や3R県民運動を実施

○産業廃棄物適正処理推進事業 100,382千円

○海岸漂着物等地域対策推進事業 46,964千円
海洋ごみの回収・処理支援や幅広い県民を対象とした発生抑制対策等による一体的な取組を推進

○やまぐちの美しい海づくり推進事業 4,453千円
離島をフィールドとした海洋ごみの実態把握と発生抑制対策を実施

新人と動物の安心な暮らしづくり推進事業 2,936千円
遺棄防止に効果的なマイクロチップの普及促進や捕獲・譲渡体制を強化することにより、人と動物の安心な暮らしづくりを推進

○地方バス路線運行維持対策事業 540,677千円
路線の維持・確保のため、事業者及び市町に対し、運行経費を助成

○離島航路対策事業 389,305千円
県内離島の航路維持を図るための取組を支援

新みんなの公園にぎわい創出事業 4,607千円
都市公園の新たな利活用を図るため、民間活力やボランティアによる継続的な活動に向けた体制づくりを支援

○空き家利活用等推進事業 4,105千円
相談体制の充実、適正管理・利活用の推進、市町の取組への支援

④ 新時代を創造する子どもたちの育成

○山口で学び、活躍する人材育成支援事業 4,550千円
「大学リーグやまぐち」等との連携・協働により県内大学生の県内就職を促進

○県立大学運営費交付金 1,057,916千円
運営費交付金の交付〔第3期中期目標期間〕平成30～35年度

○山口県立大学第二期整備事業 1,504,069千円

○私立幼稚園教員処遇改善促進事業 8,000千円
私立幼稚園が実施する、教員処遇改善に係る経費を補助

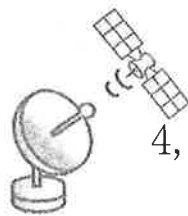
○子育て支援のための私立高校生授業 135,575千円
経済面で就学困難な生徒に授業料等の減免を行う学校法人に助成

○私立学校運営費補助 5,097,239千円
私立学校が実施する教育・研究に必要な経常的経費を補助
〔1人当たり単価〕・高等学校（全日制） 342,500円
・幼稚園（法人立） 190,000円



○私立幼稚園預かりサポート推進事業 311,308千円
私立幼稚園が実施する預かり保育等に対し助成

新 JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業
JAXAが持つ教育資源を活用した教育の推進



4,134千円

新 学校業務支援員配置事業

24,573千円

教職員の業務を補助する学校支援人材を配置

◇学校業務支援員の配置 [配置数]小学校10人、中学校60人

新 地域教育力日本一推進事業

131,010千円

学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する「やまぐち型地域連携教育」の推進

○ やまぐちっ子学力向上推進事業

11,880千円

小・中学生の学力向上に向け、授業改善や自主学習を推進

○ やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業

57,147千円

高校生等の県内就職に向けた総合的な支援の実施

○ 高校コミュニティ・スクール推進事業

6,000千円

高校コミュニティ・スクールを拡充するとともに、地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点機能の一層の充実 (H30新規導入16校)

○ 特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業

7,150千円

全ての県立特別支援学校にコミュニティ・スクールを導入

○ 高等学校における特別支援教育体制整備充実事業

31,125千円

県立高等学校における特別支援教育の充実を図るため、「通級による指導」の制度導入に向けた取組を推進

新 特別支援学校における障害者スポーツ充実事業

3,000千円

特別支援学校におけるスポーツ活動の充実に向けた取組を推進

○ やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業

6,798千円

県内大学等と連携・協働した高校生の県内進学促進の取組を実施

新 特別展「夢・未来・そして宇宙へ！ 宇宙兄弟展2018×

やまぐちと宇宙」(仮称)開催費(県立博物館)

21,850千円

○いじめ・不登校等対策強化事業 195,111千円
いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率100%を目指し、いじめや問題行動、不登校等の生徒指導上の諸課題への対策を強化

■新やまぐち部活動応援事業 58,158千円
持続可能な学校の指導・運営体制の構築等に向け、顧問に代わって引率や指導を行う部活動指導員等の配置

⑤ 誰もが活躍できる地域社会の実現

■新県民活動推進事業 6,000千円
「山口ゆめ花博」に繋がり拡大する県民活動の推進

○ソーシャルビジネス創出支援事業 12,600千円
ソーシャルビジネスの事業化への支援

■新女性活躍サポート強化事業 8,826千円
女性自身や経営者に加え、家庭からのサポートに重点を置いた取組を進め、県全体で意識改革による女性活躍を推進

○シニア活躍！ねんりんパワー応援事業 26,438千円
ねんりんピック山口大会の成果を継承・発展させ、高齢者が活躍できる地域社会づくりを推進

○障害者いきいきサポート事業 39,264千円
障害者の積極的な社会参加と住み慣れた地域での自立を支援する様々なサービスの提供

○あいサポート運動推進事業 5,237千円
県民の障害に対する理解を深め障害のある人が必要な配慮を実践する「あいサポート運動」の取組推進

○障害者スポーツ県民参加推進事業 26,867千円
スポーツを通じた障害者の社会参加と県民理解促進

○やまぐちパラアスリート育成ファンド事業 3,500千円
障害者アスリートを県・企業・県民が一体となって支援するため、ファンドを活用し、選手の遠征費や強化費等を助成

| | |
|--|-----------|
| <p>新障害者アート推進事業 障害者の芸術活動を支援</p> | 8,603千円 |
| <p>新医療的ケア児支援体制整備事業 医療的ケアが必要な障害児の地域生活を支援する体制整備</p> | 2,034千円 |
| <p>新農福連携マルシェ開催事業 農作業受託等に取り組む障害者就労施設に対する支援</p> | 6,000千円 |
| <p>○発達障害児地域支援体制強化事業 発達障害児支援機関の連携強化と専門性向上を通じた、発達障害児に対する地域支援体制の整備</p> | 6,000千円 |
| <p>○発達障害者支援センター運営事業 地域における発達障害者への総合的な支援体制を整備 ◇新医療と福祉の連携を図るコーディネーターの配置</p> | 27,114千円 |
| <p>新やまぐちの働く女性応援事業 女性の就業継続に向けた啓発や職場環境整備への支援を行い、若年層の女性の就業を促進 ◇女子トイレ、更衣室の整備への補助 等</p> | 24,000千円 |
| <p>○子育て女性等の活躍応援事業 子育て女性等の就職に向けた不安の解消や就業意欲の醸成等</p> | 61,385千円 |
| <p>○障害者雇用促進事業 事業主の理解及び関係機関の連携を促進するとともに、障害者の意欲と適性に応じた就労を支援し、障害者の雇用を促進</p> | 48,106千円 |
| <p>○若者が活躍する競技スポーツ推進事業 全国や世界で活躍する選手の育成を図るため、選手の発掘から育成強化、指導者の養成、スポーツ医科学の活用等を一体的に推進</p> | 222,000千円 |
| <p>新スポーツを通じた地域活力の創出事業 県民が生涯にわたり、気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ交流・元気県づくりを推進 〔事業主体〕市町 〔補助率〕1/2</p> | 33,670千円 |

⑥ 防災・減災対策の強化



○私立学校耐震化促進事業

92,566千円

私立学校の耐震化を促進するため、校舎等の耐震補強・改築等に要する経費を助成

新 県民防災力発揮事業

4,000千円

大規模災害に備え、地域防災力の強化や災害対応力の推進を図り、防災体制を充実強化

新 被災者生活再建支援システム整備事業

147,060千円

熊本地震の教訓を踏まえ、大規模災害時における被災者の迅速な生活再建を実現するため、市町と連携して統一的な支援システムを導入

○消防防災ヘリコプター更新事業

166,193千円

新たにテレビ電送システムを備えた消防防災ヘリコプター「きらら」の機体更新

新 流木災害防止緊急対策事業

36,500千円

平成29年7月の九州北部豪雨災害を受けた国の流木被害対策強化に対応し、大径木人工林周辺の避難経路の少ない高齢化集落を通る溪流上流地区の危険度調査を実施

新 水害リスク実態調査事業

2,500千円

県管理河川における過去の被災履歴等を調査し、市町へ情報提供することで、各市町における河川の浸水実績等の把握と住民への水害リスク情報の周知を促進

○民間建築物耐震改修等推進事業

83,882千円

不特定多数の者が利用する建築物や防災拠点施設、緊急輸送道路沿道建築物、多数利用建築物及び木造住宅等の耐震診断・改修等に対する補助

○宅地耐震化推進事業

22,755千円

地震時に大規模な地すべりの変動が発生し、大きな被害が生じるおそれがある大規模盛土造成地の位置、場所、規模を調査し、マップを作成・公表

○応急危険度判定体制整備事業 628千円
災害時の被災宅地危険度判定及び被災建築物応急危険度判定体制の整備・強化を図るため、判定士等の養成講習等を充実

○災害時のすまい確保対策事業 1,101千円
災害時に応急仮設住宅等を迅速に提供するため、国事業と連携し、体制を整備

⑦ 保健・医療・介護の充実

新 若手医師確保総合対策事業 276,201千円
県内医師の高齢化が進む中、平成30年度から開始される新専門医制度に対応した、若手医師確保策を重点的に推進

○医師就業環境整備総合対策事業 51,249千円
過酷な勤務状況にある病院勤務医等の就業環境の整備充実や、女性医師の出産・育児等を支援

○へき地医療総合対策事業 49,508千円
山村、離島等のへき地における持続可能な医療提供体制の構築
◇へき地医療拠点病院の運営費補助

○地域医療構想推進事業 6,920千円
地域医療構想の実現や、保健医療計画の推進のための医療圏ごとの協議会の運営

○医療機能分化連携推進事業 266,900千円
地域医療構想の実現に向け、地域医療構想調整会議において合意が得られた医療機関の施設・設備整備を支援

○看護師等修学資金貸与事業 95,872千円
県内の医療機関等に勤務する看護職員の確保を目的とした修学資金の貸与
[対象者] 県内勤務希望の看護学生等 [貸与月額] 1.5万円～3.6万円

○看護職員資質向上推進事業 41,296千円
看護職員の資質向上を図るため、新人看護職員研修への支援、専門性の高い看護師の育成支援等を実施

- 看護職員確保促進事業 20,466千円
看護職員の確保を図るため、中高生等への普及啓発や潜在看護職員の再就業支援等を実施
- 地域医療介護連携情報システム整備事業 456,307千円
在宅等における医療・介護サービスの一体的な提供を促進するため、「地域医療介護連携情報システム」の構築を支援
- 医療勤務環境改善支援事業 163,049千円
医療従事者の確保を図るため、医療機関における勤務環境改善に向けた取組を支援
- 救急休日夜間医療対策事業 100,733千円
地域における救急医療や災害医療の提供体制の強化に向けた取組を実施
- ドクターヘリ運航支援事業 259,009千円
広域的な救急医療体制を強化するため、救命救急患者の搬送や迅速な診療開始に重要な役割を果たすドクターヘリの運航を支援
- 新がん検診受診促進強化対策事業 26,343千円
がんの早期発見、早期治療のため、がん検診の受診率向上に向けた取組を実施
- 新肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業 10,450千円
長期に渡る治療が必要な肝がん・重度肝硬変患者の医療費負担の軽減を図るとともに、臨床データを収集することで、肝がん・重度肝硬変の治療研究を促進
- 新やまぐちぶち元気っちゃ！事業 34,979千円
県民の健康寿命の延伸を図るため、健康づくりの「見える化」、「日常化」を推進するとともに、「ガバナンス強化」として、推進体制の強化を図ることにより、県民総参加の健康づくりの取組を推進
- 歯と口腔の健康づくり推進事業 4,741千円
「やまぐち歯・口腔の健康づくり推進計画」に基づき、生涯にわたる歯・口腔の健康づくりを総合的・計画的に推進

- 在宅歯科保健医療連携推進事業 20,294千円
在宅歯科保健医療体制の整備を図るため、関係機関の連携体制強化、専門的人材の確保・育成を実施
- 「地域で活躍する薬剤師」総合支援事業 15,483千円
在宅医療需要の増加に対応するため、在宅医療を担う薬剤師の活動を支援
- 地域包括ケアシステム推進強化事業 62,807千円
地域包括ケアシステムを支える人材の確保・育成や、サービスの円滑な提供に向けた取組を一層推進
- シニア活躍！地域支援担い手育成事業 8,384千円
老人クラブを中心とした高齢者を生活支援サービス等の担い手として育成
- 介護人材確保総合対策事業 65,155千円
介護人材確保に向けた魅力発信やイメージ向上等による新たな担い手の養成や定着率向上等の総合的な取組の実施
- 魅力ある福祉の職場づくり推進事業 11,609千円
社会福祉法人が協働して行う地域貢献事業や、適正な経営労務管理体制の構築等への支援
- 地域包括ケアシステム基盤整備事業 1,064,342千円
介護施設等の整備を計画的に推進(15箇所)
[広域型]特別養護老人ホーム等(2箇所)
[地域密着型等] // 等(13箇所)
- 認知症施策総合推進事業 16,856千円
認知症の理解促進、人材育成、広域的支援体制の整備等を推進
◇**新**認知症カフェ設置に向けた支援
◇若年性認知症の人の居場所づくり

⑧ 安心して暮らせる環境づくりの推進

- 高齢消費者被害防止対策強化事業 2,000千円
事業者や消費者団体等と連携した高齢消費者の被害防止
- 食品衛生検査充実強化事業 18,744千円
食品衛生検査の充実・強化を図り不適正食品を排除
- 消費者対策総合推進事業 52,587千円
消費生活における安心・安全の確保を図るための相談機能の充実・強化、消費者教育の推進
- 新 若年消費者被害防止対策強化事業 4,100千円
成年年齢の引き下げを見据え、消費者トラブルの増加が懸念される若年消費者に対し、若者の意見を取り入れた効果的な啓発活動を展開
- 交通事故抑止対策推進事業 767千円
子どもや高齢者等を悲惨な交通事故から守るため、交通事故防止対策など、総合的な交通安全対策を推進
- 性暴力被害者支援事業 6,280千円
やまぐち性暴力被害者支援システム「あさがお」による、被害直後からの総合的な支援を実施
◇24時間365日運用の相談体制
◇相談支援員による電話・面接相談、病院等への同行支援 等
- 新 うそ電話詐欺未然防止推進事業 12,790千円
うそ電話詐欺（特殊詐欺）の被害防止を図るための取組を推進
◇被害防止訓練強化対策の推進 等
- 新 交通安全県やまぐち推進事業 6,648千円
高齢者に対する総合的な交通事故防止対策及び県民への正しい交通マナーの普及促進
- 山口警察署建設費 1,287,156千円
老朽・狭隘化が著しい山口警察署の移転建替整備
[事業期間] H25～H31 [H30事業] 建物本体工事

○駐在所等改築費 235,579千円
老朽・狭隘化が著しい駐在所等の移転建替等整備
〔実施箇所〕岩国署麻里布交番・由宇交番、小串署阿川駐在所 等

○交通事故防止施設総合整備事業 956,990千円
高齢者の関与する事故の防止及び速度抑止に効果的な交通安全施設
の整備

⑨ 活力ある地域づくりの推進

○やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業 15,000千円
やまぐち元気生活圏推進方針の着実な実施を支援
◇**新**中間支援組織設置の検討

新やまぐち元気生活圏活力創出事業 130,000千円
市町や地域団体が行う元気生活圏推進方針の着実な実施に必要な
取組をソフト・ハード両面から支援

新中山間地域振興特別対策事業 30,000千円
集落機能の低下が著しい地域の維持・活性化に急ぎ取り組み、将来
の元気生活圏形成に繋げていくための特別支援を実施
◇特別支援員の配置（4名） ◇地域づくり活動支援
〔補助対象〕将来において元気生活圏形成を構成する周辺集落
等で集落機能維持の緊急性が高い地域
〔対象経費〕地域の維持・保全に向けた活動経費
〔補助率〕10/10（補助上限額 1,000千円）

新体感やまぐち地域滞在型交流促進事業 11,000千円
将来の移住・定住に繋がる、地域との関わりの深い滞在型交流を展
開するため、受け皿となる地域組織を育成

新コンパクトなまちづくり連携促進支援事業 5,830千円
市町による立地適正化計画の策定や都市間連携の視点からのコン
パクトなまちづくりを促進し、にぎわいのある、誰もが暮らしやすい
まちづくりを支援

付録 平成30年度予算各種図表

1 歳入の内訳

○ 性質別内訳

一般財源と特定財源

(単位 百万円、%)

| 区 分 | 30 年 度 | | 29 年 度 | | 比 較 | | |
|------------------|--------------------------|---------|--------|---------|-------|---------|-------|
| | 当初予算額 | 構成比 | 当初予算額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 | |
| 一 般 財 源 | 県 税 | 175,779 | 26.1 | 175,051 | 25.7 | 728 | 0.4 |
| | 地 方 交 付 税 | 168,354 | 25.0 | 167,688 | 24.6 | 666 | 0.4 |
| | 県 債 (臨 時 財 政 対 策 債) | 30,468 | 4.5 | 31,823 | 4.7 | △ 1,355 | △ 4.3 |
| | そ の 他 | 87,507 | 13.0 | 92,839 | 13.6 | △ 5,332 | △ 5.7 |
| | 計 | 462,108 | 68.7 | 467,401 | 68.6 | △ 5,293 | △ 1.1 |
| 特 定 財 源 | 国 庫 支 出 金 | 78,758 | 11.7 | 78,795 | 11.6 | △ 37 | 0.0 |
| | 諸 収 入 | 56,252 | 8.4 | 58,299 | 8.6 | △ 2,047 | △ 3.5 |
| | 県 債 (上 記 以 外) | 52,168 | 7.8 | 52,976 | 7.8 | △ 808 | △ 1.5 |
| | そ の 他 | 23,697 | 3.5 | 23,418 | 3.4 | 279 | 1.2 |
| | 計 | 210,875 | 31.3 | 213,488 | 31.4 | △ 2,613 | △ 1.2 |
| 総 額 | | 672,983 | 100.0 | 680,889 | 100.0 | △ 7,906 | △ 1.2 |

自主財源と依存財源

| 区 分 | 30 年 度 | | 29 年 度 | | 比 較 | | |
|------------------|-----------|---------|--------|---------|-------|---------|-------|
| | 当初予算額 | 構成比 | 当初予算額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 | |
| 自 主 財 源 | 県 税 | 175,779 | 26.1 | 175,051 | 25.7 | 728 | 0.4 |
| | 諸 収 入 | 57,997 | 8.6 | 62,611 | 9.2 | △ 4,614 | △ 7.4 |
| | そ の 他 | 83,326 | 12.4 | 85,957 | 12.6 | △ 2,631 | △ 3.1 |
| | 計 | 317,102 | 47.1 | 323,619 | 47.5 | △ 6,517 | △ 2.0 |
| 依 存 財 源 | 地 方 交 付 税 | 168,354 | 25.0 | 167,688 | 24.6 | 666 | 0.4 |
| | 国 庫 支 出 金 | 79,186 | 11.8 | 79,445 | 11.7 | △ 259 | △ 0.3 |
| | 県 債 | 82,636 | 12.3 | 84,799 | 12.5 | △ 2,163 | △ 2.6 |
| | そ の 他 | 25,705 | 3.8 | 25,338 | 3.7 | 367 | 1.4 |
| | 計 | 355,881 | 52.9 | 357,270 | 52.5 | △ 1,389 | △ 0.4 |
| 総 額 | | 672,983 | 100.0 | 680,889 | 100.0 | △ 7,906 | △ 1.2 |

2 歳出の内訳

① 目的別内訳

(単位 百万円、%)

| 区 分 | 30 年 度 | | 29 年 度 | | 比 較 | |
|-------------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 当初予算額 | 構成比 | 当初予算額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸率 |
| 議 会 費 | 1,482 | 0.2 | 1,464 | 0.2 | 18 | 1.2 |
| 総 務 費 | 32,862 | 4.9 | 28,739 | 4.3 | 4,123 | 14.2 |
| 民 生 費 | 93,158 | 13.8 | 95,817 | 14.1 | △2,659 | △2.8 |
| 衛 生 費 | 20,629 | 3.1 | 21,763 | 3.2 | △1,134 | △5.2 |
| 労 働 費 | 2,449 | 0.4 | 2,750 | 0.4 | △301 | △10.9 |
| 農 林 水 産 業 費 | 34,791 | 5.2 | 34,434 | 5.1 | 357 | 1.0 |
| 商 工 費 | 55,243 | 8.2 | 56,156 | 8.2 | △913 | △1.6 |
| 土 木 費 | 71,296 | 10.6 | 71,296 | 10.5 | 0 | 0.0 |
| 警 察 費 | 39,293 | 5.8 | 38,944 | 5.7 | 349 | 0.9 |
| 教 育 費 | 143,887 | 21.4 | 144,142 | 21.2 | △255 | △0.2 |
| 災 害 復 旧 費 | 5,100 | 0.7 | 5,260 | 0.8 | △160 | △3.0 |
| 公 債 費 | 98,628 | 14.7 | 105,607 | 15.5 | △6,979 | △6.6 |
| 諸 支 出 金 | 73,965 | 11.0 | 74,317 | 10.9 | △352 | △0.5 |
| 予 備 費 | 200 | 0.0 | 200 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 総 額 | 672,983 | 100.0 | 680,889 | 100.1 | △7,906 | △1.2 |

② 性質別内訳

(単位 百万円、%)

| 区 分 | | | 30 年 度 | | 29 年 度 | | 比 較 | |
|----------------------------|----------------------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|-------|
| | | | 当初予算額 | 構成比 | 当初予算額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 義 務 的 な 経 費 | 義 務 的 経 費 | 人 件 費 | 178,191 | 26.5 | 180,725 | 26.6 | △2,534 | △ 1.4 |
| | | 公 債 費 | 98,628 | 14.6 | 105,607 | 15.5 | △6,979 | △ 6.6 |
| | | 扶 助 費 | 47,192 | 7.0 | 45,861 | 6.7 | 1,331 | 2.9 |
| | 税 関 係 交 付 金 | 73,965 | 11.0 | 74,317 | 10.9 | △352 | △ 0.5 | |
| | 計 | 397,976 | 59.1 | 406,510 | 59.7 | △8,534 | △ 2.1 | |
| 投 資 的 経 費 | 補 助 公 共 事 業 | 補助公共事業 | 50,209 | 7.5 | 51,509 | 7.6 | △1,300 | △ 2.5 |
| | | 直轄事業負担金 | 7,382 | 1.1 | 7,687 | 1.1 | △305 | △ 4.0 |
| | | 単独公共事業 | 10,794 | 1.6 | 10,863 | 1.6 | △69 | △ 0.6 |
| | | 小 計 | 68,385 | 10.2 | 70,059 | 10.3 | △1,674 | △ 2.4 |
| | 県 営 建 築 事 業 | 14,674 | 2.2 | 11,738 | 1.7 | 2,936 | 25.0 | |
| | そ の 他 | 5,082 | 0.7 | 3,168 | 0.5 | 1,914 | 60.4 | |
| | 普 通 建 設 事 業 | 88,141 | 13.1 | 84,965 | 12.5 | 3,176 | 3.7 | |
| | 災 害 復 旧 事 業 | 5,191 | 0.8 | 5,378 | 0.8 | △187 | △ 3.5 | |
| 計 | 93,332 | 13.9 | 90,343 | 13.3 | 2,989 | 3.3 | | |
| そ の 他 | 物 件 費 | 17,489 | 2.6 | 17,518 | 2.6 | △29 | △ 0.2 | |
| | 維 持 補 修 費 | 3,618 | 0.5 | 3,596 | 0.5 | 22 | 0.6 | |
| | 補 助 費 等 | 95,007 | 14.1 | 102,226 | 15.0 | △7,219 | △ 7.1 | |
| | 貸 付 金 | 52,529 | 7.8 | 55,285 | 8.1 | △2,756 | △ 5.0 | |
| | そ の 他 | 13,032 | 2.0 | 5,411 | 0.8 | 7,621 | 140.8 | |
| | 計 | 181,675 | 27.0 | 184,036 | 27.0 | △2,361 | △ 1.3 | |
| 総 額 | | | 672,983 | 100.0 | 680,889 | 100.0 | △7,906 | △ 1.2 |

自由民主党山口県支部連合会

〒753-8535 山口市大手町9-11

山口県自治会館5階

TEL.083-925-3121 FAX.083-923-3511